



4	学年	
	組	
漢字を書くと		②
名前		

1 | _____ を漢字で () に書きましょう。

- ① こうせきをほる ()
- ② はんがを作る ()
- ③ かりせんをもらう ()
- ④ ぶんがざい ()
- ⑤ さかだちする ()
- ⑥ あみをはる ()
- ⑦ かぜの上ぼう ()
- ⑧ 時をへる ()
- ⑨ 主語とじゆつご ()
- ⑩ えいぎようが始まる ()

- ⑪ つみとばつ ()
- ⑫ しょうたいじよう ()
- ⑬ ゆたかな生活 ()
- ⑭ 変化にとむ ()
- ⑮ とみをたくわえる ()
- ⑯ 問題をとく ()
- ⑰ おしや人形 ()
- ⑱ りかいする ()
- ⑲ ぶじゆつの達人 ()
- ⑳ 金、銀、どう ()

4 漢字を読むむ2 (3)	学年	
	組	
	名前	

1 | ———— の漢字の読みがなを () に書きましょう。

③ 漢字ノートに練習

- | | | | |
|-----|-----------|-----|----------|
| () | ① 応用問題 | () | ⑪ 病状を聞く |
| () | ② 主張する | () | ⑫ ハイドル競技 |
| () | ③ 接着ぎい | () | ⑬ 美術館 |
| () | ④ 大たんな犯行 | () | ⑭ 意識する |
| () | ⑤ 災害を防ぐ | () | ⑮ 銅メダル |
| () | ⑥ 有罪 | () | ⑯ 鉱脈をたどる |
| () | ⑦ 眼帯をつける | () | ⑰ 出版会社 |
| () | ⑧ 非常口 | () | ⑱ 古銭を集める |
| () | ⑨ 才能にあふれる | () | ⑲ 財産に富む |
| () | ⑩ 態度がよい | () | ⑳ 悲鳴を聞く |

8	学 年	組	名 前
熟語の構成			

1. から漢字を選んで、次の組み合わせに合う熟語を作りましよう。

① 似た意味をもつ漢字を組み

合わせた熟語

身 増

幸 衣

寒 希

② 反対の意味をもつ漢字を組

み合わせた熟語

勝 明

長 遠

右・負・近・短・望
福・退・冷・加・服
暗・体

③ 意味が対になる漢字を組み

合わせた熟語

兄 前

終 天

得 赤

自 断

後 始
他 続 白 失
弟 地

8 熟語の構成①	学	
	年	
	組	

① から漢字を選んで、次の組み合わせに合う熟語を作り
 ましょう。

① 上の漢字が下の漢字の意味をくわしく説明している熟語

深	冷
---	---

新	早
---	---

少	低
---	---

② 上の漢字が下の漢字の意味を打ち消している熟語

完	行
---	---

便	色
---	---

事	足
---	---

未・非・無・不

③ 上の漢字が動作や作用を、下の漢字がその対象を表す熟語

防	習
---	---

乗	作
---	---

着	帰
---	---

読	登
---	---

加	預
---	---

国・文・席・熱
 車・山・字・火
 書・金

8 熟語の構成②	学 年	
	組	
	名 前	

2 次の熟語は、どのようにしてできたのでしょうか。ア～オの中から適当なものを選んで、記号で書きましょう。

- ① 鉄橋 () ② 無事 () ③ 外国 () ④ 停止 ()
- ⑤ 投球 () ⑥ 進退 () ⑦ 非常 () ⑧ 男女 ()
- ⑨ 未定 () ⑩ 豊富 () ⑪ 高山 () ⑫ 変化 ()

ア：似た意味を持つ漢字を組み合わせた熟語

イ：反対の意味を持つ漢字を組み合わせた熟語

ウ：上の漢字が下の漢字の意味を詳しく説明している熟語

エ：上の漢字が動作や作用を、下の漢字がその対象を表す

熟語

オ：上の漢字が下の漢字の意味を打ち消している熟語

3 「不・無・来」のうちどれかを上に使って熟語を作りましょう。

- ① () 作 ② () 口 ③ () 在 ④ () 理
- ⑤ () 安 ⑥ () 来 ⑦ () 正 ⑧ () 通

「説明的な文章」を使った問題

年
 組
 番氏名

「エネルギー資源の消費とその影響」について書かれた次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

一九七〇年代に二度の石油危機が起こり、原油価格が大きく上がったことよって、多くの物品の値段も上がりました。そのため、外国の石油にたよっていた日本のエネルギー消費は、大きく変化しました。

高度経済成長を支えてきた輸出製品が、引き続き海外にたくさん売れるようにするため、製品の価格を **ア** ようにする必要があったので、工場でのエネルギーの節約を進め、エネルギー消費量の **イ** 組み立て工業などが増えていきました。

また、省エネルギー型電化製品の開発も進み、わたしたちの家庭に広まっていきました。日本では、このように **ウ** を進め、エネルギー消費量をおさえることに成功しました。

(1) 文章中の **ア**・**イ** の中に入る言葉の組み合わせとして正しいものを、あとの1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きなさい。

- | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|
| 1 | ア | 上げる | 1 | 少ない |
| 2 | ア | 下げる | 1 | 多い |
| 3 | ア | 上げる | 1 | 多い |
| 4 | ア | 下げる | 1 | 少ない |

答え

(2) 文章中の **ウ** に入ることばを、文章中から八字で抜き出して書きなさい。

答え

4	学年	
	組	
漢字を書くと2②		
	名前	

1 | を漢字で () に書きましょう。

- ① こうせきをほる (鉱石)
- ② はんがを作る (版画)
- ③ つりせんをもらう (銭)
- ④ ぶんがざい (文化財)
- ⑤ さかだちする (逆立)
- ⑥ あみをはる (張)
- ⑦ かぜのよぼう (予防)
- ⑧ 時をへる (経)
- ⑨ 主語とじゆつこ (述語)
- ⑩ えいぎようが始まる (営業)

▼「營」と「宮」は形がよく似ています。間違えやすいので、正しく覚えましょう。
 「營」・・・営業、運営、店を営む
 「宮」・・・宮城、王宮、お宮参り

- ⑪ つみとばつ (罪)
- ⑫ しょうたいじよう (招待状)
- ⑬ ゆたかな生活 (豊)
- ⑭ 変化にとむ (富)
- ⑮ とみをたくわえる (富)
- ⑯ 問題をとく (解)
- ⑰ おしや人形 (武者)
- ⑱ りかいする (理解)
- ⑲ ぶじゆつの達人 (武術)
- ⑳ 金、銀、どう (銅)

4	学年	
	組	
漢字を読む 2 (3)		
	名前	

1 | ———— の漢字の読みがなを () に書きましょう。

- ① 応用問題 (おうよう)
- ② 主張する (しゅちよう)
- ③ 接着ざい (せつちやく)
- ④ 大たんなる犯行 (はんこう)
- ⑤ 災害を防ぐ (さいがい)
- ⑥ 有罪 (ゆうざい)
- ⑦ 眼帯をつける (がんたい)
- ⑧ 非常口 (ひじょう)
- ⑨ 才能にあふれる (さいのう)
- ⑩ 態度がよい (たいど)

- ⑪ 病状を聞く (びょうじょう)
- ⑫ ハードル競技 (ハードル)
- ⑬ 美術館 (びじゅつかん)
- ⑭ 意識する (いしき)
- ⑮ 銅メダル (どう)
- ⑯ 鉱脈をたどる (こうみやく)
- ⑰ 出版社 (しゅっぱん)
- ⑱ 古銭を集める (こせん)
- ⑲ 財産に富む (ざいさん)
- ⑳ 悲鳴を聞く (ひめい)

☆「主張」という言葉を使って、文を作ってみましょう。
 例 代表委員会で、自分の意見を主張した。

短文作りをすると、言葉の意味も、とらえやすくなりますね。

8	熟語の構成		
年	組	前	名
学			

1 [] から漢字を選んで、次の組み合わせに合う熟語を作りましよう。

① 似た意味をもつ漢字を組み

合わせた熟語

身 体 増 加

幸 福 衣 服

寒 冷 希 望

み合わせた熟語

② 反対の意味をもつ漢字を組

勝 負 明 暗

長 短 遠 近

右・負・近・短・望
福・退・冷・加・服
暗・体

③ 意味が対になる漢字を組み

合わせた熟語

兄 弟 得 失

前 後 赤 白

終 始 自 他

天 地

断 続

兄 前
終 天
得 赤
自 断

後 始
白 失
続 地
他 弟

☆にた意味、反対の意味、対になる漢字を組み合わせた熟語は、まだまだあります。見つけましよう。

熟語の構成

8 熟語の構成①

熟語の構成を知るには、文の形に

直してみると分かりやすいです。

深淵 ↓ (深い海)

防火 ↓ (火を防ぐ)

ましよう。

① から漢字を選んで、次の組み合わせに合う熟語を作り

① 上の漢字が下の漢字の意味

をくわしく説明している熟語

③ 上の漢字が動作や作用を、

下の漢字がその対象を表す

熟語

深 海

冷 水

新 米

早 朝

少 年

低 温

温 海・年・朝

米・水

② 上の漢字が下の漢字の意味

を打ち消している熟語

未 完

非 行

不 便

無 色

無 事

不 足

未・非・無・不

防 火

習 字

乗 車

作 文

着 席

帰 国

読 書

登 山

加 熱

預 金

国・文・席・熱

車・山・字・火

書・金

8 熟語の構成②	年	
	学	
	組	
	名	
	前	

② 次の熟語は、どのようにしてできたのでしょうか。ア～オの中から適当なものを選んで、記号で書きましょう。

- ① 鉄橋(ウ) ② 無事(オ) ③ 外国(ウ) ④ 停止(ア)
- ⑤ 投球(エ) ⑥ 進退(イ) ⑦ 非常(オ) ⑧ 男女(イ)
- ⑨ 未定(オ) ⑩ 豊富(ア) ⑪ 高山(ウ) ⑫ 変化(ア)

ア：似た意味を持つ漢字を組み合わせた熟語
 イ：反対の意味を持つ漢字を組み合わせた熟語

ウ：上の漢字が下の漢字の意味を詳しく説明している熟語

エ：上の漢字が動作や作用を、下の漢字がその対象を表す

熟語

オ：上の漢字が下の漢字の意味を打ち消している熟語

③ 「不・無・未」のうちどれかを上に使って熟語を作りましょう。

- ① (不)作 ② (無)口 ③ (不)在 ④ (無)理
- ⑤ (不)安 ⑥ (未)来 ⑦ (不)正 ⑧ (不)通

☆否定を表す語

不・・・「不」の意味 下の言葉を打ち消します。

無・・・「ない」の意味 物やことがないことです。

未・・・「まだ」の意味 まだその状態が終わっていないことです。

「説明的な文章」を使った問題

年
 組
 番氏名

一 「エネルギー資源の消費とその影響」について書かれた次の文章を読んで、
 あどの問いに答えなさい。

一九七〇年代に二度の石油危機が起こり、原油価格が大きく上がったこと
 によって、多くの物品の値段も上がりました。そのため、外国の石油に
 たよっていた日本のエネルギー消費は、大きく変化しました。
 高度経済成長を支えてきた輸出製品が、引き続き海外にたくさん売れる
 ようにするため、製品の価格を ア ようにする必要があったので、
 工場でのエネルギーの節約を進め、エネルギー消費量の イ 組み立
 て工業などが増えていきました。
 また、省エネルギー型電化製品の開発も進み、わたしたちの家庭に広ま
 っていきました。日本では、このように ウ を進め、エネルギー消
 費量をおさえることに成功しました。

- (1) 文章中の ア ・ イ の中に入る言葉の組み合わせとして正しいものを、あどの1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きなさい。
- | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|
| 1 | ア | 上げる | 1 | 少ない |
| 2 | ア | 下げる | 1 | 多い |
| 3 | ア | 上げる | 1 | 多い |
| 4 | ア | 下げる | 1 | 少ない |

答え /

- (2) 文章中の ウ に入ることばを、文章中から八字で抜き出して書きなさい。

答え エネルギーの節約